

舞鶴市部活動地域移行News =第1号=

舞鶴市立中学校の部活動改革に関するニュースレターをお届けします

部活動の地域移行とは？

- ・ 「部活動の地域移行」は、国（スポーツ庁と文化庁）が全国的に進めている動きです。
- ・ 生徒の減少に伴い、以前と同じように部活動ができなくなっている状況があるため、子どもたちがやりたい活動を今後もしていけるようにするための改革です。
- ・ 舞鶴市では、国の地域移行の実証事業に令和3年度から参加し、取組を進めています。
- ・ 今年度の取組を中心にこのレターではお知らせします。

News01：

舞鶴市部活動地域移行あり方検討会を開催しています！

- ・ 舞鶴市立中学校の部活動の今後のあり方について幅広く話し合う場として、令和5年8月10日に第1回「舞鶴市部活動地域移行あり方検討会」が開催されました。
- ・ 検討会の委員は以下の団体から参加いただいています。

学識経験者	立命館大学スポーツ健康科学部 長積 仁 学部長
地域スポーツ団体	舞鶴市スポーツ協会、舞鶴市スポーツ少年団 総合型地域スポーツクラブ（舞鶴ちゃったスポーツクラブ） 開放型地域スポーツクラブ（TOMAIスポーツクラブ） 舞鶴市スポーツ推進委員連絡協議会
地域文化芸術団体	舞鶴文化協会、舞鶴文化教育財団
学校	中学校校長会、中学校体育連盟
保護者	PTA連絡協議会
教育委員会	教育委員会指導理事

- ・ 第1回検討会では、現状について共通理解を持っていただくため委員へ事務局から説明を行い、各団体で考えている課題や、今後の取組に対して期待することなどを意見していただきました。
- ・ 次回は12月中旬に実施する予定です。

News02：

市長の定例記者会見で部活動の取組を広報しました！



- ・ 8月29日（火）の市長の定例記者会見で、中学校部活動の地域移行にかかる取組について広報しました。
- ・ 地域移行をなぜ行う必要があるのかや、令和3年度から実施している実証事業の取組、あり方検討会などの取組を幅広く説明しました。



☐ 記者会見の様子はこちらからご覧いただけます。
(31分10秒あたり～)

News03 :

令和5年度「地域クラブ活動」実証事業を開始しました！

- ・ 実証事業は10競技13団体に協力をいただき、9月30日から実施開始しています。
- ・ 生徒の参加希望者は、315名（10月23日現在）です。
- ・ 今後、活動を実施する中で課題などの抽出を行い、本格移行に役立てていきます。
- ・ 実証事業対象競技、日程及び団体は以下のとおりです。

競技	実施団体	対象
陸上競技	舞鶴陸上競技協会	全中学校
剣道	舞鶴剣道連盟 中学錬成部	
柔道	舞鶴柔道連盟	
ソフトボール	舞鶴ソフトボール協会	
基礎部活	舞鶴ちゃったスポーツクラブ	
野球	鶴友クラブ	
	高野ドジャース	
	中筋少年野球クラブ	
ソフトテニス	舞鶴ソフトテニス連盟	
バレーボール	青葉バレーボールクラブ	
	京都想和VC	白系中学校女子
バスケットボール	城南ピングス	城南中学校男子
バドミントン	舞鶴小学生バドミントン連盟	加佐中学校

News03 :

舞鶴市の部活動やスポーツ・文化活動の実態調査が始まります！

- ・ 部活動に関わる関係者へのアンケート（実態調査）を11月から始めます。関係者の皆様、ご協力よろしくお願いします。
- ・ 実態調査の結果を踏まえて、あり方検討会でもご意見をいただき、舞鶴市にとって最も良い部活動の地域移行のあり方を模索していきます。
- ・ 実態調査の対象は以下のとおりです。

小学5,6年生の児童	小学5,6年生の児童の保護者
中学1,2年生の生徒	中学1,2年生の生徒の保護者
市立中学校に勤務する教員	市内の高等学校
スポーツ団体	文化団体

今後の主な取組

- ・ 11月18日（土）に京都府下の部活動地域移行関係者を対象として、舞鶴市の実証事業見学会と意見交換を実施します。
- ・ 部活動の地域移行の取組について、スポーツ庁が積極的に広報するための動画撮影を舞鶴市で行いたいと打診がありました。舞鶴市にとっても、部活動の地域移行をみなさんにお知らせする良い機会であるととらえて、撮影に協力することとしています。